

◆「20の頃」
僕はもう誕生日を迎えてしまったので21歳ですが、20歳の時は東京で某新聞の新聞奨学生をしていました。
仕事はもちろん大変ですが、それ以上に配属される販売所によっては、独裁者の所長の駒みたいに扱われるんです。どんなにおかしいと思っても、所長が「やれ」といったことには逆らえない状況でした。もちろん、中には良心的な方もいることにはいましたが…。



渡辺謙悟さん
(飯樋町出身)



そのときの様々な出来事は書くとも長くなるので省きますが(知りたい人は僕のところへどうぞ)、その時は「社会」ってヤツの厳しさを死ぬほど痛感していました。まるでそれまでの人生が走馬灯のように…。
で、結局何が言いたいのかというと、社会に出れば多少は不条理な場面に出くわすもんでしょう。その時は「不条理な人間にはなりたくない」と思ってたことです。つまり、そう思ったことが今の僕のプラスになっているってことです。「若いときの苦労は買ってでもしろ」という言葉も一理あると思いました。実際に体験してみないと、わからないこともあるもんです。
ただ、新聞奨学生を希望するときは覚悟を決めてください。…苦勞しすぎて壊れる人のほうが多かったようなので…。



▲定植作業をする生徒たち

今回の定植では、この他にも公民館前の花壇に約400本のマリーゴールドを植えており、夏には、黄色のマリーゴールドと紫のサルビアが県道沿いに咲き、通る人々の心を和ませています。

6月7日、相馬農業高校飯樋分校の生徒が県道原町川俣線沿いにサルビア約1万本を植えました。
この事業は美しい村づくり事業(花いっぱい運動)の一環として行われたもので、同校の全校生170人がコメリ飯樋店(深谷)から分校前までの県道沿いの歩道約850mにサルビア約1万本を定植しました。
この日、生徒たちは道路沿いに一列に並ぶと、あらかじめ土を盛られた花壇に穴を掘り、1本1本丁寧に花を植えていました。

県道沿いにサルビア1万本

相馬飯樋分校生が定植作業

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

▼活動旗を受け取る子供たち(飯樋小)



広めようボランティアスピリット! チョボレンジャー任命

6月27、28日、村内3つの小学校で「チョボレンジャー」任命式が行われました。

この「チョボレンジャー」は「チョットボランティア」と特殊部隊の「レンジャー」を合わせたもので、子供たちから身近なボランティアを实践してもらおうと村が行ったものです。



▶憲章を読み上げる橋本君(右)と大澤さん(左)

このうち、27日に飯樋小学校で行われた任命式では、菅野村長から「ぜひ村をきれいにきていく活動を広めてください」と子供たちの代表に活動旗とバッジが手渡されました。

その後、子供たちを代表して6年大澤美帆さん(上飯樋)と5年橋本廉くん(比曾)からボランティアの実行を誓うチョボレンジャー憲章が読み上げられました。

同小学校では、この日早速午後から学校や地域のゴミ拾いが行われ、さっそくチョボレンジャーが活躍しました。

チョボレンジャーは、飯樋小学校の子供たちのほかに白石小学校、草野小学校の子供たち(草小は4年生のみ)も任命されています。

記録に挑戦!

小学校 陸上競技大会

6月7日、いたてスポーツ公園で、村内3つの小学校の6年生が集い村内小学校陸上競技大会が行われました。当日はあいにくの小雨模様でしたが、子供たちは1000m走や走り高跳びなど7つの種目で元気に記録を競い合いました。



競技結果

(1位ののみ)

男子

▽1000m走①佐藤諒(白小)

15秒3▽1000m走②杉浦由憲(草小) 3分36秒▽800mハードル走①菅野勝則(飯小) 14秒4▽走り高跳び①飯畑光博(飯小) 3m67cm▽走り高跳び①杉浦由憲(草小) 1m23cm▽ソフトボール投げ①松岡政晃47m65cm(白小)▽400mリレー①(草小) 1分00秒07

女子

▽1000m走①佐藤八千世(白小) 14秒9▽800m走①坂本留美(草小) 3分04秒07▽800mハードル走①川里筆子(草小) 15秒3▽走り高跳び①川里筆子(草小) 3m78cm▽走り高跳び①山田幸(草小) 1m13cm▽ソフトボール投げ①佐野詩織(草小) 36m35cm▽400mリレー①(草小) 1分02秒4